

令和 6 年度 子ども大学みさと

1. 実施体制

子ども大学みさと	学長	大塚 正樹（三郷市教育委員会教育長）
	副学長	小林 佳志子（獨協医科大学附属看護専門学校三郷校校長）
子ども大学みさと実行委員会	実行委員長	なし
	実行委員 （関係団体）	三郷市教育委員会生涯学習課
	問合せ先	048-930-7759

2. 事業内容

開催回数	2 回	開催期間	令和 6 年 8 月 2 0 日～令和 6 年 8 月 2 1 日			
参加者数	2 9 名	内訳	小学 4 年生	0 名		
			小学 5 年生	1 9 名		
			小学 6 年生	1 0 名		

3. 実施内容

1 日目	開催日時	8 月 2 0 日（火）	
		1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0	
学	会場	三郷市瑞沼市民センター 研修室	
	講義名	「警察官のお仕事を知ろう！」	
	講師	埼玉県警察署 警務課 巖本 佳弘様 他 4 名	
			鑑識体験の様子
2 日目	開催日時	8 月 2 1 日（水）	
		1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0	
学	会場	獨協医科大学付属看護専門学校三郷校	
	講義名	「いのちを感じる－視・聴・触－」	
	講師	獨協医科大学付属看護専門学校三郷校 奥出 尚子様 他 9 名	
			親子で赤ちゃんのお世話する体験学習の様子

4. 参加者の声

参加した子供の声 (感想)	・白バイを初めて見たことが一番印象に残りました。 ・警察官のお仕事を知って自分もなりたと思いました。 ・どちらも大変な仕事で、警察官の方は鑑識がおもしろかったです。鑑識の人の大変さがわかりました。 ・白バイに乗れたのが一番良かったです。警察官の人の主な仕事内容も知れました。 ・警察官や命を感じることを通して、本当に参加してよかったと思った。 ・鑑識体験をできたこと、白バイに乗れたことが印象に残った。 【2日目】※獨協看護専門学校 ・看護師の方は命の大切さ、お母さんの大変さがわかりました。 ・赤ちゃんのことについても知れて役に立ちました。 ・赤ちゃんを泣き止ませることが印象に残った。 ・自分の心臓の音がお母さんより早かった。産まれたばかりの赤ちゃんは意外と重くてびっくりした。 ・自分が小さい頃、どのような感じに育てられたのか自分で体験できて良かったです。 ・赤ちゃんのお世話するのも勉強になりました。
保護者の声 (感想)	アンケートなし